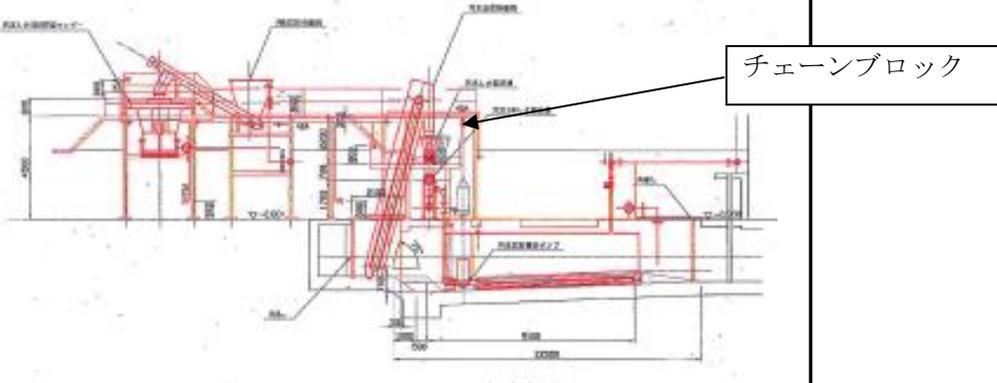


質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
1	<p>参考図図面番号M-5阿瀬知ポンプ場汚水沈砂池設備フローシート(撤去)の汚水流入ゲートの撤去時には止水は必要ないのでしょうか？受枠は残置としてスルーゲートのみ引上げ可能なのでしょうか？なお、受枠が残置でなく撤去の場合は、止水方法をご教示下さい。</p>	<p>参考図(図面番号M-5)に記載のとおり、No. 1～No. 4流入ゲート(計4門)のスルーゲート受枠は残置です。</p>
2	<p>参考図図面番号M-4の汚水沈砂揚砂ポンプの上部の共通歩廊の上にチェーンブロックがあるように図面から確認されますが、本工事範囲外として考えてよろしいでしょうか？</p> 	<p>保守点検で必要と考えられるものは、本工事に含むものとしてください。</p>

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質疑事項	回答
3	特記仕様書p17他において、機器の付属品として「動力制御盤」の記載がありますが、本制御盤は、一次側(別途工事)からの運転停止指令入力を受け、盤該当機器のON-OFF制御ならびに、状態信号(運転可・運転中・停止中など)と故障信号(故障一括・非常停止など)を一次側へ出力する制御を考慮すればいいと考えますがよろしいでしょうか？	お見込のとおりです。 なお、電気設備工事の参考図(案)を参考までに添付します。 詳細は承諾申請図書により決定します。
4	池内に堆積している砂等の浚渫および処分は本工事外と考えますがよろしいでしょうか？	お見込のとおりです。 ただし、池内の清掃は本工事範囲内です。
5	既設搬送設備および貯留設備撤去後における、発生しさと沈砂の処理方法のご計画をご教示ください。なお、場外運搬および産廃処分等は本工事外と考えます。	しさと沈砂は、発注者への引渡しまでが本工事範囲内です。 なお、場外運搬及び処分は別途対応とします。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
6	防食塗装を行う際に、躯体表面の劣化部分を超高压洗浄にて除去することになりますが、その際の排水は汚水沈砂池へ排出することは可能でしょうか？汚水沈砂池への排出が不可の場合、処分方法にご指定はありますか？	工事施工に伴い発生する産業廃棄物は、受注者の責任において関係法令などに基づき適切に処分してください。
7	コンクリート劣化診断は既に実施されているのでしょうか？その場合、診断結果を開示して頂くことは可能でしょうか？またコンクリート劣化の具合はどの程度を想定すればよろしいのでしょうか？劣化部分の厚さ等についてご教示下さい。	コンクリート劣化診断は平成19年度に一部実施しています。診断結果は必要な場合に情報提供します。コンクリートの劣化部除去は、厚さ20mmを想定しています。
8	除塵機2基更新およびバイパスゲート設置に対して土嚢にて止水を計画されていますが、雨天時の上昇水位に対しても対応可能でしょうか？土嚢以外の方法で止水が必要となった場合、そのための仮設は設計変更対象として頂けるとの理解でよろしいでしょうか？また、下流側の止水についてはどのようにお考えでしょうか？	仮設は任意です。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質疑事項	回答
9	降雨状況等により施工中であっても雨水(汚水)を流入させる可能性があるとのことですが、防食塗装途中の水路に流入させた場合、工期延長や費用増加となる可能性があります。その場合は設計変更として、別途費用の増加分等を負担して頂けるとの理解でよろしいでしょうか？	協議によります。
10	雨水ポンプ沈砂池浚渫の際に使用する希釈水など、工事に必要な用水は支給して頂けるとの理解でよろしいでしょうか？ 使用可能な用水がない場合、施工池以外の水(例えば、1号池施工時は2号池の水)を使用することは可能でしょうか？	用水は、実費にて使用可です。 ただし、子メーター、水栓等、管理上必要な設備を設置してください。 また、施工池以外の池の水は適宜使用可です。
11	汚水沈砂池の施工(機器撤去、土木改修、防食塗装、機器据付)において、特記仕様書p56(3)では「汚水沈砂池(3水路)における施工は、常に1水路分は汚水排水が可能なように確保しておくこと」とあることから、(汚水バイパス水路+汚水沈砂池-1)と、(汚水沈砂池-2)に区分して施工することは可能との理解でよろしいでしょうか？ ちなみに参考図C-10では1水路ずつ仮設工する図が示されていますが、上記方法でもよろしいでしょうか？	お見込のとおりです。 なお、仮設は任意です。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
12	参考図面番号C-7、X5通り・Y3～Y5取り(バイパス水路下流付近)に防食塗装の斜線部分が有りますが、どの部分の防食かご教示下さい。	ご指摘の箇所は防食塗装の範囲外です。
13	特記仕様書p56(6)には防食塗装の施工期間が原則11月～2月となっておりますが、工程的に厳しいと思われます。他の時期にも施工は可能ですか？	協議によります。
14	汚水用バースクリーンを取り付ける際に止水が必要と考えます。止水の方法をご教示下さい。	止水(仮設)は任意です。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
15	参考図面番号M-10、特記仕様書p43において集砂水ポンプの付属品として「集砂水スクリーン」の記載がありますが、この点検および清掃方法は対象水路を止水および排水しての水路内人力作業と考えますがよろしいでしょうか？(上部には吊上などのスペースがありません)	特記仕様書第7章 § 1 工事施工(2)に記載のとおり、保守点検が容易なように施工してください。
16	参考図面番号M-10の集砂水ポンプの吸込み配管および付属品「集砂水スクリーン」の設置にあたり、上流および下流の止水方法についてご教示ください。	止水(仮設)は任意です。
17	特記仕様書p55 § 1(4)に「本工事施工後のポンプ場の清掃を行うこと」と記載がありますが、清掃範囲は工事該当箇所と仮設(資材置場や現場事務所等)箇所など、本工事の範囲のみと考えますが、よろしいでしょうか？また、この清掃は、専門業者での作業が必要でしょうか？さらに、関連別途工事との共同作業(費用分担等)をお考えでしょうか？	本工事の施工に伴い清掃が必要となった箇所は、全て本工事の範囲内です。 清掃業者の指定はありません。 関連別途工事との共同作業は受注者間の協議によります。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
18	特記仕様書p50第5章 § 1の3. の2)「数量の記載が無い場合でも監督員と協議の上、必要と認められるものは全て含む」とありますが、その場合は設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか？ (p51 § 2の3. の2)、p53 § 3の3. の(3)、p54 § 1の3の3についても同様です。)	機能上や安全対策等で必要と考えられるものは、本工事に含むものとします。
19	汚水しき沈砂ホッパー、汚水しき分離機および汚水沈砂分離機の底部基礎は、既設基礎の流用で荷重を受けることができると考えてよろしいでしょうか？	お見込のとおり想定しています。 ただし、架台の脚部等の位置は既設を考慮してください。 なお、受注者の現地調査等により底部基礎の既設流用が困難となった場合は協議とします。
20	各点検歩廊等の材質はSS400+溶融亜鉛メッキ(HDZ55以上)ですが、その上に塗装は不要と考えてよろしいですか？	お見込のとおりです。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
21	汚水沈砂分離機の排水弁は電動偏芯構造弁で口径は150Aでよろしいですか？	能力上、必要な口径としてください。
22	汚水用バースクリーンはかなりの重量になると想定されますが、昇降方法は別途にクレーン車等で想定されているのでしょうか？	昇降は、クレーン装置付トラックで行う計画です。 クレーン装置付トラックによる引上げを考慮してください。
23	動力制御盤を含む二次側電気工事について、以下ご教示下さい。 1) 盤仕様について、仕様書に記載がないものについて、自立型、スタンド型等の指定はありますか？ 2) 塩害対策地域となるのでしょうか？ 3) 盤材質について、SSもしくはSUSの指定はありますか？ 4) 電線管仕様については、屋外は厚鋼電線管(電気メッキ+塗装)、屋内についてはHIVEと考えてよろしいのでしょうか？	1)について 指定は、ありません。 2)について 沿岸部に近接する施設のため、塩害対策を考慮してください。 3)について SUSを基本とします。 4)について お見込のとおりです。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G026 公告日 : 平成29年7月31日

工事名(件名) : 阿瀬知ポンプ場 沈砂池機械設備工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
24	既設機器の撤去時離線及び水路切替時の電気設備養生等については、施工範囲外と考えますが、よろしいでしょうか？	特記仕様書に記載のとおり、電気設備工事の一次側配線工事は別途工事とします。 水路切替時の電気設備養生等は本工事範囲内です。
25	図面番号C-5に記載されている汚水貯水槽-2と汚水貯水槽-1の間に壁があるように見受けられます。その理解でよろしいでしょうか？	汚水貯水槽-2と汚水貯水槽-1の間に壁はありません。

受変電・自家発

過電流 (R)	停電 (R)	地絡 (R)	復電 (O)	(予備) (O)	(予備) (O)	制御 電源断 (R)
No.3汚水圧送 ポンプ変圧器 一次PF断 (R)	No.3汚水圧送 ポンプ変圧器 温度上昇 (O)	動力変圧器 一次PF断 (R)	動力変圧器 温度上昇 (O)	水中ポンプ き電 過電流 (R)	水中ポンプ き電 地絡 (R)	(予備) (R)
No.1 コンデンサ 故障 (R)	No.2 コンデンサ 故障 (R)	動力変圧器 二次MCB断 (R)	動力 MCB断 (R)	動力 地絡 (O)	照明 MCB断 (R)	照明 地絡 (O)
自家発 重故障 (R)	自家発 軽故障 (O)	自家発 非常停止 (R)	自家発 制御 電源断 (R)	(予備) (O)	(予備) (O)	直流電源 故障 (R)

雨水沈砂池

No.1 流入ゲート 故障 (O)	No.2 流入ゲート 故障 (O)	No.1 雨水除塵機 故障 (O)	No.2 雨水除塵機 故障 (O)	No.3 雨水除塵機 故障 (O)	No.4 雨水除塵機 故障 (O)	雨水しき 貯留ホッパ 電源異常 (O)
No.1雨水 しき搬出機 故障 (O)	No.2雨水 しき搬出機 故障 (O)	雨水しき 貯留ホッパ 故障 (O)	雨水しき 貯留ホッパ 満杯 (O)	雨水沈砂池設備 非常停止 (O)	(予備) (O)	(予備) (O)
雨水 沈砂機 故障 (O)	雨水沈砂 機上コンベヤ 故障 (O)	雨水沈砂 機外コンベヤ 故障 (O)	雨水沈砂 貯留ホッパ 故障 (O)	雨水沈砂 貯留ホッパ 満杯 (O)	雨水沈砂 機電源異常 (O)	(予備) (O)
雨水設備 予備 フィード断 (O)	雨水沈砂池 制御電源 断 (O)	(予備) (O)	(予備) (O)	(予備) (O)	流入槽 異常高水位 (R)	(予備) (O)

雨水ポンプ ※1

No.3 冷却水 温度上昇 (R)	No.3 潤滑油 圧力低下 (R)	No.3 過速度 (R)	No.3雨水ポンプ 吐出弁 故障 (R)	No.3 雨水ポンプ 非常停止 (R)
No.4 冷却水 温度上昇 (R)	No.4 潤滑油 圧力低下 (R)	No.4 過速度 (R)	No.4雨水ポンプ 吐出弁 故障 (R)	No.4 雨水ポンプ 非常停止 (R)
No.1雨水ポンプ 故障 (R)	No.1雨水ポンプ 吐出弁 故障 (O)	No.5雨水ポンプ 故障 (R)	No.5雨水ポンプ 吐出弁 故障 (R)	No.1 雨水ポンプ 非常停止 (R)
雨水ポンプ 制御電源断 (R)	(予備) (R)	雨水吸水槽 異常低水位 (R)	雨水吸水槽 異常高水位 (R)	

※2

No.2 冷却水 温度上昇 (R)	No.2 潤滑油 圧力低下 (R)	No.2 過速度 (R)	No.2 雨水ポンプ 非常停止 (R)
----------------------------	----------------------------	--------------------	------------------------------

汚水沈砂池

※1-1 No.1 汚水除塵機 故障 (O)	※1-2 No.2 汚水除塵機 故障 (O)	※1-3 No.3 汚水除塵機 故障 (O)	※1-4 No.1汚水 しき搬出機 故障 (O)	※1-5 No.2汚水 しき搬出機 故障 (O)	(予備) (O)
※1-6 No.1汚水 沈砂機 故障 (O)	※1-7 No.2汚水 沈砂機 故障 (O)	※1-8 No.3汚水 沈砂機 故障 (O)	※1-9 汚水 沈砂機 故障 (O)	(O)	(O)
※1-10 汚水しき 貯留ホッパ 故障 (O)	※1-11 汚水しき 貯留ホッパ 満杯 (O)	洗浄水 ポンプ 故障 (O)	(予備) (O)	汚水沈砂池設備 非常停止 (O)	(予備) (O)
※1-12 汚水沈砂 貯留ホッパ 故障 (O)	※1-13 汚水沈砂 貯留ホッパ 満杯 (O)	汚水設備 予備 フィード断 (O)	(予備) (O)	汚水沈砂池 制御電源 断 (O)	(予備) (O)

汚水圧送ポンプ

No.1 汚水圧送ポンプ 故障 (R)	No.1 汚水圧送ポンプ 非常停止 (R)	No.1 汚水圧送ポンプ 制御電源断 (R)	汚水流量 レンジ大 (O)
No.2 汚水圧送ポンプ 故障 (R)	No.2 汚水圧送ポンプ 非常停止 (R)	No.2 汚水圧送ポンプ 制御電源断 (R)	(予備) (R)
No.3 汚水圧送ポンプ 故障 (R)	No.3 汚水圧送ポンプ 非常停止 (R)	No.3 汚水圧送ポンプ 制御電源断 (R)	No.3 汚水圧送吐 出機 故障 (O)
No.4 汚水圧送ポンプ 故障 (R)	汚水吸水槽 異常低水位 (R)	汚水吸水槽 異常高水位 (R)	No.4 汚水圧送吐 出機 故障 (O)

共通

No.1 軸封水ポンプ 故障 (O)	No.2 軸封水ポンプ 故障 (O)	補給水槽 低水位 (O)	新内パッケージ フィード断 (O)	発電機 補機 フィード断 (O)
No.1 真空ポンプ 故障 (O)	No.2 真空ポンプ 故障 (O)	空気圧縮機 故障 (O)	冷却水槽 排水ポンプ 故障 (O)	補機共通 制御電源 D C断 (R)
No.1 燃料移送ポンプ 故障 (O)	No.2 燃料移送ポンプ 故障 (O)	No.3 燃料移送ポンプ 故障 (O)	ポンプ用 燃料小出槽 低液位 (O)	ポンプ用 燃料小出槽 高液位 (O)
シーケンサ 故障 (R)	中央 制御電源 A C断 (R)	中央 制御電源 D C断 (R)	計装電源 断 (R)	共通 制御電源 断 (R)

☁️ 部分は、ラベルプリンタ等による名称変更を行う。

注) ※1-□: 名称変更
 1-1: No.1汚水除塵機故障 → 汚水除塵機故障
 1-2: No.2汚水除塵機故障 → 汚水破砕機故障
 1-3: No.3汚水除塵機故障 → 汚水しき搬出機故障
 1-4: No.1汚水しき搬出機故障 → 汚水沈砂集砂装置故障
 1-5: No.2汚水しき搬出機故障 → 汚水沈砂機故障
 1-6: No.1汚水沈砂機故障 → 汚水しき移送装置故障
 1-7: No.2汚水沈砂機故障 → 汚水沈砂分離機故障
 1-8: No.3汚水沈砂機故障 → 汚水しき分離機故障
 1-9: 汚水沈砂機故障 → バイパスゲート故障
 1-10: 汚水しき貯留ホッパ故障 → 汚水しき沈砂ホッパ故障
 1-11: 汚水しき貯留ホッパ満杯 → 汚水しき沈砂ホッパ満杯
 1-12: 汚水沈砂貯留ホッパ故障 → 集砂水ポンプ故障
 1-13: 汚水沈砂貯留ホッパ満杯 → 雨水ポンプ井排水ポンプ故障

(案)

参考図

事業名	
工事名	
工事場所	四日市市西末広町地内 阿瀬知ポンプ場
名称	監視操作盤F1詳細図
縮尺	設計年月日 平成 年 月
工種	設計者
事業主体	四日市市 図面番号

直接	遠方
----	----

中央	遮断器		※30
	切	入	

中央	自家発	自家発	遮断器	※30
	手	自	切 入	

中央	No.1	No.2
	下	上

中央	※9	※11	※12	※13	※14	※1	※2
	手	自	停 運	停 運	停 運	停 運	停 運

中央	※9	※11	※12	※13	※23	※24
	手	自	停 運	停 運	停 運	停 運

中央	切換器	切換器
	手	自 買 ※3

中央	※10	※15	※16	※25	※37	※39
	手	自	停 運	停 運	停 運	停 運

中央	始動中	送水	満水	※46	※46	※46	満水	※30	※32	
	準備完了		停止中	落水	手	自	停 運			増速

※21	※22
切 入	切 入

※20	※40	※41	中央	※19	※19	吐出弁
切 入				手	自	停 運

中央	始動中	送水	満水	※47	※47	※47	吐出弁	※30	※32	
	準備完了		停止中	落水	手	自	停 運			増速

中央	※26	※26	吐出弁
	手	自	停 運

中央	始動中	送水	満水	※48	※48	※48	吐出弁	※30	※32	
	準備完了		停止中	落水	手	自	停 運			増速

1→2→ 両方停止 →3	2→1→ 両方停止 →3	水位計 静電 投込
--------------------	--------------------	--------------

中央	※27	※27	※42	※30
	手	自	停 運	

--	--	--	--

中央	※28	※28	※43	※30
	手	自	停 運	

真空ポンプ	※34
中央	停 運

真空ポンプ	※35
手	自

中央	※29	※29	※31	※30
	手	自	停 運	

--	--

現場	
----	--

中央	※44	※44	※45	※30	始動中	送水	※32
	手	自	停 運		全閉	全開	

選 択	警 報	表 示	ラ ンプ
解 除	停 止	復 帰	テ スト

※17	※33	※18
-----	-----	-----

記号	内容文字	備考
※1	No.1搬出機	
※2	No.2搬出機	
※3	自家発	
※4	No.1冷却水P	(未使用)
※5	No.2冷却水P	(未使用)
※6	空気圧縮機	(未使用)
※7	冷却水槽排水P	
※8	No.3冷却水P	(未使用)
※9	除塵機	
※10	掻揚機	
※11	No.1除塵機	
※12	No.2除塵機	
※13	No.3除塵機	
※14	No.4除塵機	
※15	No.1掻揚機	
※16	No.2掻揚機	
※17	停止・切/手動・買電/閉・下降	
※18	始動・入/自動・自家発/開・上昇	
※19	No.1雨水P	
※20	き電遮断器	

記号	内容文字	備考
※21	No.1コンデンサ	
※22	No.2コンデンサ	
※23	No.1しき搬出機	
※24	No.2しき搬出機	
※25	No.3掻揚機	
※26	No.5雨水ポンプ	
※27	No.1汚水ポンプ	
※28	No.2汚水ポンプ	
※29	No.3汚水ポンプ	
※30	非常停止	
※31	No.3吐出弁	
※32	インターロック解除	
※33	停止	
※34	No.1真空ポンプ	
※35	No.2真空ポンプ	
※36	No.1燃料移送P	
※37	沈砂搬出機	
※39	洗浄水ポンプ	
※40	No.1雨水ポンプ	

記号	内容文字	備考
※41	No.5雨水ポンプ	
※42	No.1吐出弁	
※43	No.2吐出弁	
※44	No.4	
※45	No.4吐出弁	
※46	No.2雨水ポンプ	
※47	No.3雨水ポンプ	
※48	No.4雨水ポンプ	

部は今回施工範囲を示す。
※A: 今回休止

(案)

参考図

事業名	
工事名	
工事場所	四日市市西末広町地内 阿瀬知ポンプ場
名称	監視操作盤SW詳細図
縮尺	設計年月日 平成 年 月
工種	設計者
事業主体	四日市市 図面番号